

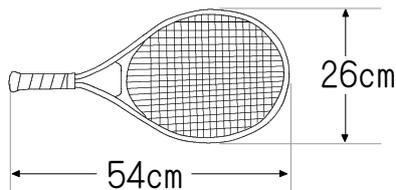
# 19

# ショートテニス

**特徴** スポンジボール、短く軽いラケットを利用しバドミントンコートで行うラリーの続きやすいテニス。

**人数** 1チーム1人・2人 (競技)

**場所** 屋内



## 貸出用具

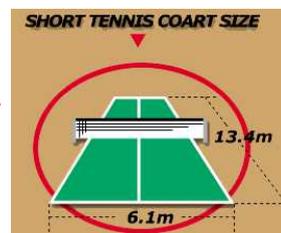
10本



**※ボールの貸出はしていません**



直径7cm



## ルール

## ショートテニス

☆バドミントンダブルスコート、ネットを利用

☆シングルス2人、ダブルス4人の競技

☆サービスはサイドラインとセンターラインの仮想延長線の内側でコート外から、右側から対角線上のサービスコートへ入れる (オーバーハンド、アンダーハンドで打てるが、打つ前にバウンドさせることはできない)

☆サービスが失敗の場合、もう一度サービスを行えるが2度目の失敗で失点となる

☆サービスボールがネットに当たって正しく相手コートに入った場合、もう一度サービスできる

☆得点が入ったら、左側から対角線上のサービスコートへサーブを打つ

☆サービスは1人2本ずつ (Aチーム1人目、Bチーム1人目、Aチーム2人目、Bチーム2人目の順) 交互に、レシーブは必ず交互に行う)

☆ゲームは11ポイント先取で勝利 (10対10以降の同点の場合は2点先取で勝利)

☆2ゲーム先取チームの勝利

☆その他、テニスのルールに準じます

